
入 学 試 験 要 項

2 0 2 1（令和3）年度



聖 霊 女 子 短 期 大 学 付 属 高 等 学 校

〒010-8533 秋田市南通みその町4番82号

電 話 （018）833-7311

FAX （018）833-4503

目 次

募集定員・試験日・試験教科	1
選考区分	2
特待生	3
出願書類	4・5
出願手続	5
入学試験日程	6・7
入学試験当日の携行品および諸注意	7
合格発表	8
入学手続	8・9
納入金	9
奨学制度	9
高等学校等就学支援金について	10
出願書類作成方法	11
1 入学願書	11・12
2 調査書	12・13・14
3 推薦書	14
4 証	14
志望コース	15
入学試験得点の開示について	16
新入生・保護者オリエンテーション	16

入学募集定員・試験日・試験教科等一覧

募 集 定 員	普 通 科 3 2 0 名		
予 定 学 級 数 (人数)	国 際 コ ー ス 1学級(約 40名) 特別進学コース 3学級(約120名) 総合進学コース 4学級(約160名)		
選 考 区 分	推 薦 試 験 特待生 試 験 (学習成績・スポーツ) } (専願)	一 般 試 験 (併願) 推 薦Ⅱ期 試 験 (特待生) (専願) }	一 般Ⅱ期 試 験
募 集 定 員	約 3 1 0 名		若干名
出 願 期 間 (必着)	令和2年12月 4日(金) ～12月11日(金)	令和3年1月25日(月) ～1月29日(金)	令和3年3月18日(木) ～3月19日(金)
入 学 試 験	令和3年1月 8日(金)	令和3年2月 6日(土)	令和3年3月20日(土)
合 格 発 表	令和3年1月12日(火)13時	令和3年2月12日(金)13時	令和3年3月22日(月)9時30分
入 学 手 続	令和3年1月14日(木) ～1月18日(月)	1回目 令和3年2月16日(火) ～2月18日(木)	令和3年3月25日(木)
		2回目 令和3年3月17日(水) ～3月19日(金)	
新入生・保護者 オリエンテーション	令 和 3 年 3 月 26日 (金)		
選 考 方 法	・書 類 審 査 ・筆 記 試 験 推薦・スポーツ特待生 国際 国語・英語 特別進学 国語・数学・英語 総合進学 作文 学習成績特待生 国語・数学・英語 ・面 接	・書 類 審 査 ・筆 記 試 験 <一般> 国際 } 特別進学 } 国語・数学・英語・ *総合進学 } 社会・理科 <推薦Ⅱ> 国際 } 国語・数学・英語・ 特別進学 } 社会・理科 総合進学 国語・数学・英語 ・面 接	・書 類 審 査 ・筆 記 試 験 数学・英語 ・面 接

***変更点・・・一般試験 総合進学コース希望者の筆記試験**
変更前：国語・数学・英語（3教科） 変更後：国語・数学・英語・社会・理科（5教科）

選 考 区 分

◎ 本校の入学試験を受ける場合、次の方法があり、それぞれに選考を行うものとする。

1 推薦試験・特待生試験

- ① 出願資格は、「令和3年3月中学校卒業見込み」の女子で、本校を第一志望とし、成績優良で中学校長が推薦する者。
特待生については後述する。
- ② 筆記試験、面接および書類審査により選考する。
筆記試験は、国際コースを第一志望とする場合は「国語」「英語」
特別進学コースを第一志望とする場合は「国語」「数学」「英語」
総合進学コースを第一志望とする場合は「作文」とする。
学習成績特待生を希望する場合はコースの別なく「国語」「数学」「英語」
を受験する。スポーツ特待生を希望する場合は、コースに応じた教科を受験する。
- ③ 合格者は制度の主旨により、入学を辞退することは認められない。

2 一般試験・推薦Ⅱ期試験

- ① 出願資格は、
一般試験は、「中学校卒業者」および「令和3年3月中学校卒業見込み」の女子。
推薦Ⅱ期試験は、「令和3年3月中学校卒業見込み」の女子で、本校を第一志望とし、成績優良で中学校長が推薦する者。
- ② 筆記試験、面接および書類審査により選考する。
一般試験の筆記試験は、全コースともに「国語」「数学」「英語」「社会」「理科」とする。
推薦Ⅱ期試験の筆記試験は、
国際・特別進学コースを第一志望とする場合は、「国語」「数学」「英語」「社会」「理科」とする。
総合進学コースを第一志望とする場合は、「国語」「数学」「英語」とする。
- ③ 一般試験合格者は公立高等学校との併願を認める。
- ④ 推薦Ⅱ期試験合格者は制度の主旨により、入学を辞退することは認められない。

3 一般Ⅱ期試験

- ① 出願資格は、「中学校卒業者」および「令和3年3月中学校卒業見込み」の女子。
- ② 筆記試験、面接および書類審査により選考する。
筆記試験は、全コース「数学」「英語」とする。

特 待 生

- ① 筆記試験、面接および書類審査により選考する。
- ② 合格者には納入金の項（9 ページ）に記載した入学手続時納入すべきもののうち入学金全額を免除する。さらに、年額 15 万円を支給する。
- ③ 特待生の有効期間は 1 年間とし、毎年度末に審査してその後の採用を決定する。

1 特待生試験（1 月実施）

「令和 3 年 3 月中学校卒業見込み」の女子で本校を第一志望とし、次の（1）または（2）に該当する者。

- （1） 人物、操行ともに他の模範であり、かつ学習成績優秀な者。
- （2） 部活動における実績が顕著であり、優れた技能を有していると認められる者。
以下の a ～ c のいずれかに該当し、入学後も 3 年間当該活動を継続し、学習活動にも意欲的に取り組む者。
 - a. 全県規模以上の大会に正選手として出場し、団体種目では 4 位以上、個人種目では 8 位以上の成績を収めた者。
 - b. 県レベル以上の強化指定選手に指定されている者。
 - c. 上記 a、b と同等の優れた能力を有する者。

ただし、競技に関しては、本校で部活動として行っている種目に限る。また、本校教員と当該校顧問が連絡を取り合った上での出願のみ認める。

2 一般試験・推薦Ⅱ期試験（2 月実施）

一般試験（全コース）・推薦Ⅱ期試験（国際・特別進学コース）の合格者の成績優秀者約 50 名を特待生候補者とし、入学手続完了後 特待生とする。

3 一般Ⅱ期試験（3 月実施）

上記 1、2 の試験において特待生が定員に満たない場合は、一般Ⅱ期試験の成績優秀者を特待生候補者とする。

出 願 書 類

1 推薦試験・特待生試験・推薦Ⅱ期試験

[1] 入学志願者が準備する書類等

① 入学願書

本校所定の用紙（ミシン目入り・コピー不可）に必要事項を記入し、写真を願書および受験票に貼る。

② 写 真

正面、上半身、脱帽で、最近3か月以内に撮影した縦4cm、横3cmのもの2枚を願書および受験票に貼る。（白黒、カラーのいずれでもよい。）

③ 証

本校所定の用紙を使用し作成したもの。

④ 検定料

10,000円。現金または郵便為替（受取人の欄は記入しない。）
いったん納入した検定料はいかなる理由があっても返還しない。

⑤ 受験票送付用封筒

定形の長封筒（長3サイズ：11.9×23.5）に、送り先の住所（郵便番号を記入）および保護者氏名（受験生名併記）を明記し、郵便切手404円（簡易書留料金）を貼り付けたもの。ただし、出願書類を持参する場合は不要。

[2] 志願者在籍（出身）校が作成する書類

⑥ 調査書

本校所定の用紙（本校ホームページからダウンロードした用紙も可）、または秋田県公立高等学校入学者選抜に提出する用紙を使用し作成したもの。

⑦ 推薦書

本校所定の用紙を使用し作成したもの。

2 一般・一般Ⅱ期試験

[1] 入学志願者が準備する書類等

① 入学願書

本校所定の用紙（ミシン目入り・コピー不可）に必要事項を記入し、写真を願書および受験票に貼る。

② 写真

正面、上半身、脱帽で、最近3か月以内に撮影した縦4cm、横3cmのもの2枚を願書および受験票に貼る。（白黒、カラーのいずれでもよい。）

③ 検定料

10,000円。現金または郵便為替（受取人の欄は記入しない。）
いったん納入した検定料はいかなる理由があっても返還しない。

④ 受験票送付用封筒

定形の長封筒（長3サイズ：11.9×23.5）に、送り先の住所（郵便番号を記入）および保護者氏名（受験生名併記）を明記し、郵便切手404円（簡易書留料金）を貼り付けたもの。ただし、出願書類を持参する場合は不要。

[2] 志願者在籍（出身）校が作成する書類

⑤ 調査書

本校所定の用紙（本校ホームページからダウンロードした用紙も可）、または秋田県公立高等学校入学者選抜に提出する用紙を使用し作成したもの。

※ 志願者在籍（出身）校は、入学決定後次の書類を本校に送付すること。

- ① 中学校生徒指導要録 抄本または写し
- ② 健康診断票（原本）

出 願 手 続

- ① 入学志願者は、出願書類等を一括して整え、在籍（出身）中学校を経て本校事務局へ提出すること。
- ② 受付時間は出願期間中の日曜、祝日を除く月曜日から金曜日の9時～16時、土曜日は9時～12時まで。
郵送の場合も最終日受付時間必着とするので、郵送期間を十分考慮して送付すること。
- ③ 郵送の場合のあて先

〒010-8533 秋田市南通みその町4番82号

聖霊女子短期大学付属高等学校事務局 入学試験係

入 学 試 験 日 程

1 推薦試験・特待生試験

- ① 入学試験日と入室完了時間
- 1月8日（金）8時30分
- ※ 受付開始時間は8時00分、入口は正面生徒出入口。

② 筆記試験・面接日程

時 間	特別進学コース 学習成績特待生		国際コース		総合進学コース	
1 時間目	9:10 ～9:50	国語	9:10 ～9:50	国語	9:00 ～ 9:50	作文
2 時間目	10:10 ～10:50	英語	10:10 ～10:50	英語	10:20～	面接
3 時間目	11:10 ～11:50	数学	11:20～	面接		
	昼 食		昼 食			
	12:40～	面接		面接		面接

- ※ 面接の順番・時間等は12月14日以降にFAXで中学校に通知する。
- ※ 昼食は各筆記試験場でとる。

2 一般試験・推薦Ⅱ期試験

- ① 入学試験日と入室完了時間
- 2月6日（土）8時30分
- ※ 受付開始時間は8時00分、入口は正面生徒出入口。

② 筆記試験・面接日程

	時 間	一般（全コース）・ 推薦Ⅱ（国際・特別進学 コース）	推薦Ⅱ（総合進学コース）
1 時間目	8:50～ 9:50	国 語	国 語
2 時間目	10:10～11:10	数 学	数 学
3 時間目	11:30～12:30	英 語	英 語
昼食			
4 時間目	13:15～14:05	理 科	13:15～ 面接
5 時間目	14:25～15:15	社 会	
		15:30～ 面接	

- ※ 面接の順番・時間等は2月2日以降にFAXで中学校に通知する。
- ※ 昼食は各筆記試験場でとる。

3 一般Ⅱ期試験

① 入学試験日と入室完了時間

3月20日（土） 8時30分

※ 受付開始時間は8時00分、入口は正面生徒出入口。

② 筆記試験・面接日程

	時 間	全 コ ー ス
1 時間目	9：00～ 9：40	英 語
2 時間目	10：00～10：40	数 学
	11：10～	面 接

※ 面接の順番は、当日発表する。

※ 面接は12時頃までに終了するため、昼食は不要。

入学試験当日の携行品および諸注意（各試験共通）

① 当日携行するもの

受験票、筆記用具（鉛筆・消しゴム、数学受験者は三角定規または直線定規・コンパス）、上靴、昼食（午後に筆記試験や面接がある受験者のみ）。

② 当日携行してはいけないもの

分度器付きの定規、電卓（計算機つき時計を含む）、および英語の辞書機能を備えた時計等。

③ 入室完了時間に遅刻した場合は原則として受験できない。

④ 引率の先生方へ（保護者の方にもお伝えください。）

- 校地内に受験生用の駐車場はありません。また、先生方用の駐車場も数台分のみとなりますので、自家用車でお越しの際は、最寄りの駐車場をご利用ください。
- 遠方の方で自家用車を利用される場合は、冬期間秋田市内での車の渋滞が予想されるため、十分に時間の余裕をみて出発してください。

合 格 発 表

1 推薦試験・特待生試験

1月12日（火） 13時

- ① 本校のホームページで発表する。
- ② 個人あての合格証は発表後郵送する。
- ③ 各学校あての合否通知は発表後郵送する。

2 一般試験・推薦Ⅱ期試験

2月12日（金） 13時

- ① 本校のホームページで発表する。
- ② 個人あての合否通知は発表後郵送する。
- ③ 各学校あての合否通知は発表後郵送する。

3 一般Ⅱ期試験

3月22日（月） 9時30分

- ① 本校正面玄関に掲示して発表する。
- ② 本校のホームページで発表する。
- ③ 個人あての合格証および入学手続書類を9時30分から12時30分の間に本校において本人に手渡す。必ず受験票を提示すること。
- ④ 各学校あての合否通知は発表後郵送する。

※ 注 意

電話等による問い合わせには一切応じかねます。

入 学 手 続

- ◎ 合格者は合格証とともに渡される冊子「入学に際して」など入学手続関係書類をよく読んで間違いのないように手続をすること。

1 推薦試験・特待生試験

1月14日（木）～18日（月）

（手続時間9時から16時 ただし16日（土）は9時から12時まで
郵送の場合は18日まで必着）

2 一般試験・推薦Ⅱ期試験

1回目 2月16日（火）～18日（木）

（手続時間9時から16時 郵送の場合は18日消印有効）

※推薦Ⅱ期試験の合格者は、1回目で全ての手続をしていただきます。

2回目 3月17日（水）～19日（金）

（手続時間9時から16時）

3 一般Ⅱ期試験

3月25日（木）

（手続時間は9時から15時）

諸 注 意

- ① 合格した者で、所定の期日までに入学手続を完了しない場合は入学を辞退したものと認める。
- ② 一般試験合格者は1回目の手続時に入学金15万円のうち5万円を納入し、入学金残額10万円と他に納入すべきものを2回目の手続時に納入する。手続後に入学辞退の場合は入学金は返還しない。
- ③ 一般試験において特待生候補者として合格した場合も1回目の手続時に5万円を納入する。2回目の手続時に「特待生誓約書」を提出して特待生入学を希望する意思表示をした時点で、特待生としての入学を認め、5万円を返還する。その後、入学を辞退することはできない。

納 入 金

○ 入学手続時に納入すべきもの

入学金	150,000円
設備特別協力費	100,000円
諸納金	約12,000円

○ 月々に納入すべきもの

授業料	27,000円 (国際および特別進学コースは29,000円)
その他の経費	約13,000円

- ※ 所得に応じて国から就学支援金が給付されるので、実際はその差額を納入していただくことになります。
- ※ 他に入学時にかかる費用として、制服代、学用品代、教科書代等がある。
- ※ 納入金は、2年次以降改定する場合がある。

奨 学 制 度

国や県からの就学支援金や奨学給付金の制度（※次ページ参照）の他に、本校独自の奨学制度として、特待生合格者に対するものと、ちどり会（本校の同窓会）等の奨学制度があり、恩典は次の通りである。

- ◎ 特待生合格者・・・入学金全額免除。授業料のうち年額15万円を支給する。
- ◎ ちどり会奨学金・・・学資支援のため奨学金を支給する。
募集については、入学後担任を通して連絡する。
- ◎ 聖霊教育基金奨学金・・・入学後、家庭の経済状況の急変に伴い学費納入が困難になった生徒への支援制度。

高等学校等就学支援金について

就学支援金は、家庭の教育費負担を国が支援する制度で、保護者の「道府県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算額」によって、支給金額が違います。入学時の4月と、その後毎年手続きが必要です。

年収目安	種別	支給額〔月額〕	コースの別
910万円以上	所得制限	0円	全てのコース
910万円未満	加算なし	9,900円	全てのコース
590万円未満	全額支給	29,000円	国際コース
		29,000円	特別進学コース
		27,000円	総合進学コース

(2020年度)

- ※ 上記の年収は目安です。両親が共働きの場合と、どちらか一方が生計維持者の場合、また、子の人数によっても支給額が異なることがあります。詳細については、事務局にお問い合わせください。
- ※ 授業料の納入について
手続き後、支給が始まるまでは、一旦正規の授業料全額を納めていただきます。
支給が始まってからは、授業料から支給額を差し引いた分を納入していただきます。

高校生等奨学給付金について

奨学給付金は、教科書費・教材費など、授業料以外の教育費を国が支援する制度で、生活保護世帯、住民税所得割非課税の世帯が対象となります。学校の種類や世帯の状況によって年間約5～14万円が支給されます。毎年7月頃に手続きが必要です。

出 願 書 類 作 成 方 法

1 入 学 願 書

※本校所定の用紙（ミシン目入り・コピー不可）を使用してください。

(1) 志願の欄

- ・ 受験番号は記入しない。
- ・ 写真（4、5ページを参照）を貼る。
- ・ 本人、保護者氏名を記入し必ず印を押す。

(2) 本人の欄

- ・ 氏名にふりがなをして、生年月日を記入する。
- ・ 電話番号は市外局番を忘れずに記入する。
- ・ 現住所は、郵便番号、都道府県、郡、市町村、番地など正確に記入する。
- ・ 学校名と卒業年月日を記入し、卒業見込み・卒業のいずれかを二本線で消す。

《記入例》

〒

0	1	0
---	---	---

 -

8	5	3	3
---	---	---	---

都 道

郡

秋田 秋田

南通みその町4番82号

府 (県)

(市)

(3) 保護者の欄

- ・ 氏名にふりがなをして、本人との続柄を記入する。

(4) 出願種別

- ・ 該当するものを○で囲む。

(5) 志望コース

- ・ 「国際コース」「特別進学コース」「総合進学コース」の3つのコースの中から志望するコース名を記入する。

①「国際コース」が第一志望の場合

1月の推薦試験・スポーツ特待生試験は、第二志望に「総合進学コース」を記入することができる。1月の学習特待生試験、2月の一般試験・推薦Ⅱ期試験、3月の一般Ⅱ期試験は、第三志望まで記入することができる。

②「特別進学コース」が第一志望の場合

全ての試験について、第三志望まで記入することができる。

③「総合進学コース」が第一志望の場合

1月の推薦試験・スポーツ特待生試験、2月の推薦Ⅱ期試験は、第二・三志望を記入することができない。1月の学習特待生試験、2月の一般試験、3月の一般Ⅱ期試験は第三志望まで記入することができる。

(コースについては、15ページおよび「学校案内」を参照のこと。なお、第二・三志望コースを記入してある場合、試験の結果によっては、第二・三志望のコースで合格することがある。)

(6) 受験票

- ・ 受験番号は記入しない。
- ・ 出願種別の該当するものを○で囲み、氏名、学校名を記入し写真（4、5ページを参照）を貼る。

※ 調査書・推薦書・証の作成について

作成にあたっては、黒ペンまたは黒ボールペンを用いて記載してください。調査書は本校所定の用紙または秋田県公立高等学校入学者選抜に提出する用紙に必要事項を記載の上押印したものを提出してください。所定の様式を踏まえればパソコンなどで作成したものも可とします。本校名記載の調査書はホームページからダウンロードできます。

推薦書、証は本校所定の用紙に必要事項を記載の上押印したものを提出してください。

2 調 査 書

- (1) 氏 名 生徒指導要録に準じること。
- (2) 性 別 女と記入すること。
- (3) 卒 業 等 中学校卒業見込み・卒業の年月日を記入する（卒業見込み・卒業のいずれかを二本線で消す）。
- (4) 志願校名 聖霊女子短期大学付属高等学校と記入する。
- (5) 受験（検）番号 「定」を二本線で消し、受験（検）番号は記入しない。
- (6) 各教科の学習の記録
- ① 各教科の観点別学習状況欄の記入は次の通りとする。
- (ア) 各教科ごとに、それぞれの観点について、各中学校において定めた評価基準により次の期日までのものを記入する。

推薦・特待生試験出願者	令和2年11月30日現在
一般・推薦Ⅱ期試験出願者	令和2年12月31日現在
一般Ⅱ期試験出願者	令和2年12月31日現在

- (イ) 各教科ごとに、その欄に掲げられたそれぞれの観点について、各教科の目標に照らし、各々「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとする絶対評価で記入する。なお、記載については、該当欄に○印を記入する。
- ② 各教科の評定欄の記入は次のとおりとする。
- (ア) 第1学年および第2学年については、生徒指導要録に記載された5段階評定を記入する。
- (イ) 第3学年については、次の期日の5段階評定を記入する。

推薦・特待生試験出願者	令和2年11月30日現在
一般・推薦Ⅱ期試験出願者	令和2年12月31日現在
一般Ⅱ期試験出願者	令和2年12月31日現在

- (ウ) 過年度卒業者については、各学年とも生徒指導要録に記載された5段階評定を記入する。

③ 評定の合計欄には、各学年について、国語、社会、数学、理科、英語の5教科の小計(1)と音楽、美術、保健体育、技術・家庭の4教科の小計(2)を加えた値を記入する。

④ 調整評定値欄は、斜線を引く。

⑤ 定時制調整評定値欄は、斜線を引く。

⑥ 選択教科欄の記入

(ア) 3年次における教科名、主な学習内容および評定を記入する。

なお、保健体育や技術・家庭は、保体、技・家と記入しても良い。

(イ) 主な学習内容には、学習内容や取り組んだ課題等について記入する。

(例) ・戊辰戦争の調査
・電気の実験

⑦ 各教科の学習の特記事項

「〇〇の教科における△△について特に優れている」など、各教科の学習において顕著なことがらがある場合は記入する。

(7) 総合的な学習の時間の記録

中学校における学習活動および評価について記入する。

(例) ・学習活動 〇〇というテーマを設定し、△△を調査して、取りまとめ、自らの進路意識を高めた。
・評価 調査活動に意欲的に取り組んだ。まとめ方もよく、発表力も十分であった。

(8) 特別活動の記録

事実の記録欄は、3年間における学級活動、生徒会活動、学校行事のそれぞれについて諸係、役員、および委員会等の名称を記入し、特にない場合は斜線を引く。

(例) ○ 学級活動 ・学級花壇係責任者 ・学級会プログラム委員
○ 生徒会活動 ・交通安全委員 ・応援委員会副委員長
○ 学校行事 ・学校祭実行委員食堂係責任者 ・修学旅行しおり作成委員

(9) 体育的・文化的・奉仕的活動等の記録

① 体育的活動 在学中の部活動やその他の体育的活動における顕著な活動や取得した資格および特技について記入する。

(例) ・秋田市中学校総合体育大会〇〇の部〇〇位入賞
・在学中、〇〇部のキャプテンとして〇〇大会優勝の原動力となりチームをリードした。

② 文化的活動 在学中の部活動やその他の文化的活動における顕著な活動や取得した資格および特技について記入する。

(例) ・秋田市中学校弁論大会準優勝
・実用英語技能検定試験3級

③ 奉仕的活動 在学中の校内外における奉仕的活動について、顕著な活動を記入する。

- (例) ・ J R C に所属し、毎週土曜日〇〇施設訪問を続けている。
・ 通学路の美化活動を行った。

(10) 出欠の記録

第 3 学年については、次の期日までの出欠を記入する。

推薦・特待生試験出願者	令和 2 年 1 1 月 3 0 日現在
一般・推薦Ⅱ期試験出願者	令和 2 年 1 2 月 3 1 日現在
一般Ⅱ期試験出願者	令和 2 年 1 2 月 3 1 日現在

なお、各学年とも 6 日以上欠席がある場合は、その主な理由を記入する。
過年度卒業者については、生徒指導要録に記載されたものを記入する。

(11) その他の事項

学校生活を送る上で特に配慮が必要であると思われる事項について記入する。

(12) その他

- ア 中学校名、校長氏名、記載者職氏名を記入し、それぞれ押印する。なお、コピーしたものに押印して提出してもよい。
イ ※印の欄は高等学校において記入するものとする。

3 推 薦 書 (推薦試験・特待生試験出願者)

- ・ 受験番号は記入しない。

4 証 (推薦試験・特待生試験出願者)

- ・ 受験番号は記入しない。

志 望 コ ー ス

◎ 高校卒業後の志望進路を考慮して、次のコースの中から志望するコースを選んでください。

【 国際コース 特別進学コース 総合進学コース 】

◎ コースと将来の進路

各コースは次のような進路目標を達成するために適する教科、学習内容、時間数を計画している。

国際コース : 私立大学文系、短期大学文系、外国留学など

特別進学コース : 国公立大学、医学部、難関私立大学など

総合進学コース : 教養系、医療系、芸術系、ビジネス系などの大学・短大・専門学校
並びに就職

※コースについての詳細は「学校案内」を参考にしてください。

入学試験得点の開示について

- 1 開示対象者ならびに請求者
受験生本人（ただし、「作文」のみ受験の場合は開示しないものとする。）
- 2 請求方法
口頭による請求（受験票を必ず持参すること。）
- 3 開示対象となる個人情報
受験生本人の各教科の得点と合計得点
- 4 開示の場所
聖霊女子短期大学付属高等学校
- 5 開示の請求期間
 - ① 推薦・特待生試験（「作文」のみの受験は対象外）
1月14日（木）～18日（月） 9時から16時30分
※ 16日（土）は9時から12時00分まで
 - ② 推薦Ⅱ期試験
2月16日（火）～18日（木） 9時から16時30分
※ 一般試験については各受験生に郵送する。
 - ③ 一般Ⅱ期試験
3月25日（木） 9時から16時30分

新入生・保護者オリエンテーション

- ◎ 合格者および保護者は、次の日程でオリエンテーションを行いますので、12時50分までに
出校してください。
- | | |
|------|----------------------|
| ① 日時 | 3月26日（金） 13時から14時頃まで |
| ② 内容 | 入学後の学習や生活について |
| ③ 会場 | 本校体育館2階 |